

働き方改革アクションプラン

会社名	王子ホールディングス株式会社	従業員数	①5,000人以上
------------	----------------	-------------	-----------

①長時間労働の是正（KPI）

○各社・各部門別の総労働時間目標を達成する

<2017年度の場合>

東京本社地区（29社） 1663時間～1960時間（平均1823.1時間）

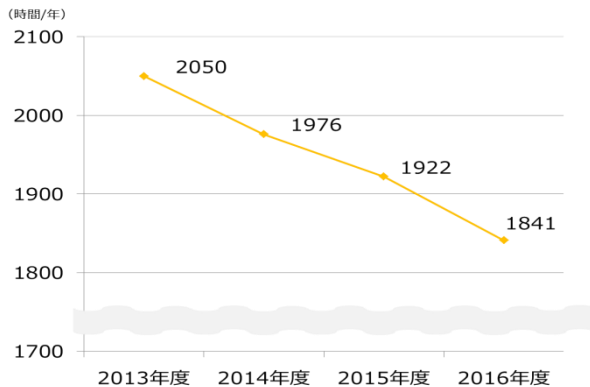
東京本社地区以外（19社135事業所） 1706時間～2000時間 ※交替職場除く

①長時間労働の是正（行動計画）

【東京本社地区】

- 業務の効率化（情報伝達方法・日常業務の見直し）
- 勤務の実態に即した始業・終業時間設定（フレックスタイム制の活用など）
- 残業時間の上限設定（60時間/月）
- 19時消灯（目標80%以上）および深夜業の禁止
- 休日出勤の完全振替化

<東京本社地区 平均年間総労働時間の推移>



【東京本社地区以外】

- 業務の効率化（会議・打ち合わせ禁止時間の設定・設備投資・多能工化）
- 勤務の実態に即した始業・終業時間設定（ノー残業デー・フレックスタイム制の活用など）
- 19時消灯（各社・各事業場別に目標を設定）
- 出勤土曜日の年休取得の奨励
- 本社年休奨励日にあわせた年休奨励日の設定

働き方改革アクションプラン

会社名	王子ホールディングス株式会社	従業員数	①5,000人以上
------------	----------------	-------------	-----------

②年休の取得促進（KPI）

【東京本社地区】

○年休取得率 原則 80%以上を維持する

【東京本社地区以外（※交替職場除く）】

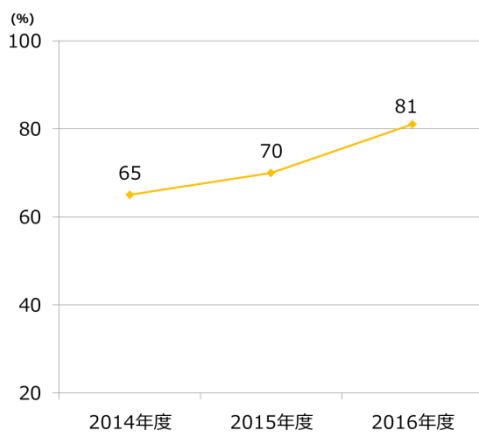
○年休取得率 各社・各事業場別に目標を設定する

②年休の取得促進（行動計画）

【東京本社地区】

- 夏季年休奨励日（5日）の設定
- 個人別連続休暇（3日以上）の奨励
- 月1日の年休取得の奨励

<東京本社地区 年休取得率の推移>



【東京本社地区以外】

- 本社年休奨励日にあわせた年休奨励日の設定
- 出勤土曜日の年休取得の奨励

働き方改革アクションプラン

会社名	王子ホールディングス株式会社	従業員数	①5,000人以上
-----	----------------	------	-----------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

- 男性の育児休職または育児関連の休暇の連続5日以上取得100%を達成する
（子が満1歳を迎えるまでに）
- 育児・介護と仕事の両立支援推進と環境整備

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

- 男性の家事・育児参加支援ポスターによる啓発活動（※1）
＜男性の育児休職または育児関連の休暇の連続5日以上取得実績＞
57.8%^{※2}（2017年9月末時点）
（※2）2016年度に子が生まれた男性のうち、2017年度上期までに育児関連休暇を取得した者の割合
- 育児休職復帰者セミナーの実施
- 育児休職者向けSNS「OJI☆育児ネット」による情報提供
- 仕事と介護の両立支援セミナーの実施（※3）
- 「仕事と育児の両立ハンドブック」「仕事と介護の両立ハンドブック」Web版の開設
- 企業内保育所「ネピア ソダテラス」（東京都江戸川区）の2018年4月開設・運営
- ネピア ソダテラス利用の場合の、保有社宅への入居要件を緩和
- 在宅勤務導入テスト実施、本格導入へ準備
- 研究開発部門への専門業務型裁量労働制の導入



（※1）男性の家事・育児参加支援ポスター



（※3）仕事と介護の両立セミナー